

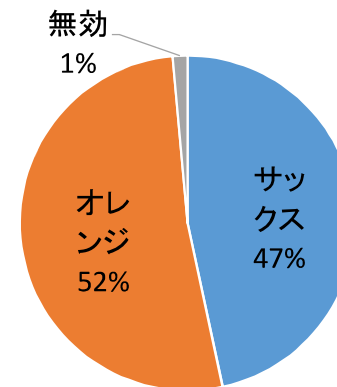
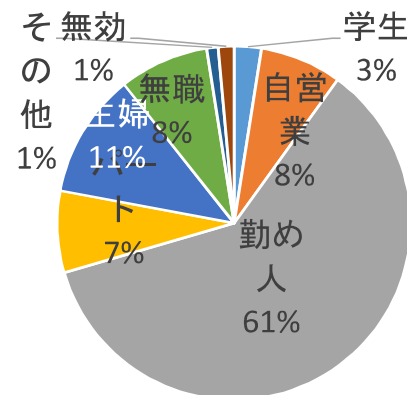
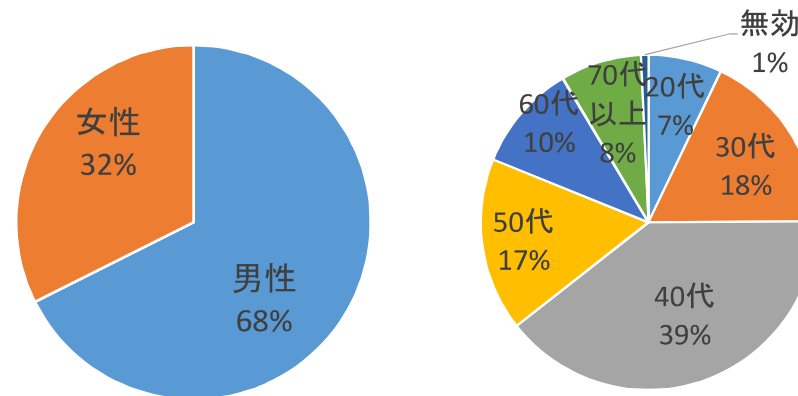


登録時アンケート集計結果

(2015年2月7日時点281名)

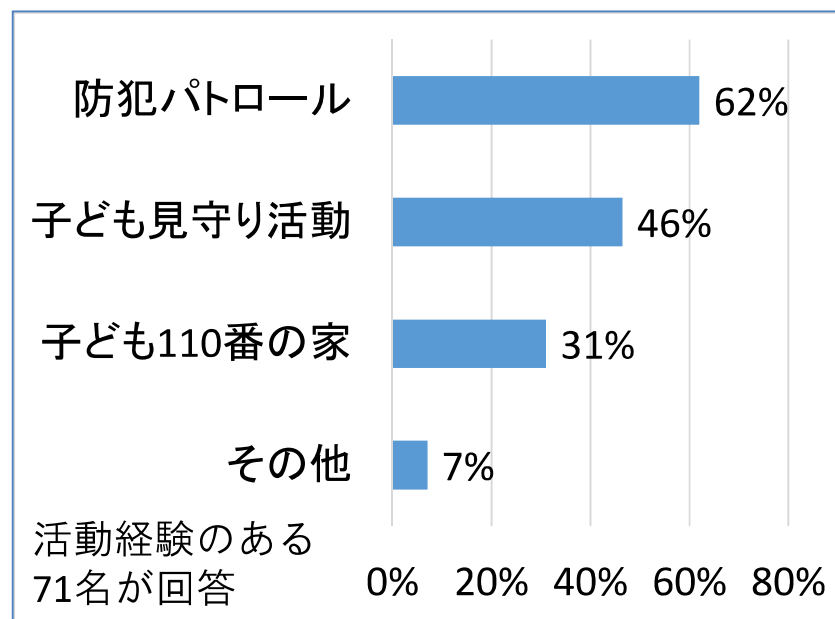
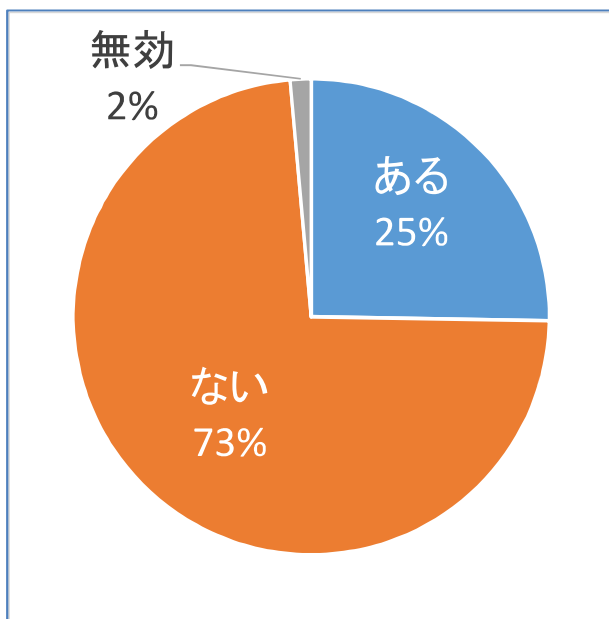
参加者の属性

- 性別は男性2/3, 女性1/3
- 年齢は40代, 30代, 50代の順、職業は勤め人が多い
→一般的な防犯活動を行う層以外が参加
- 学生の参加は課題
- ビブスの色はオレンジがやや多い。



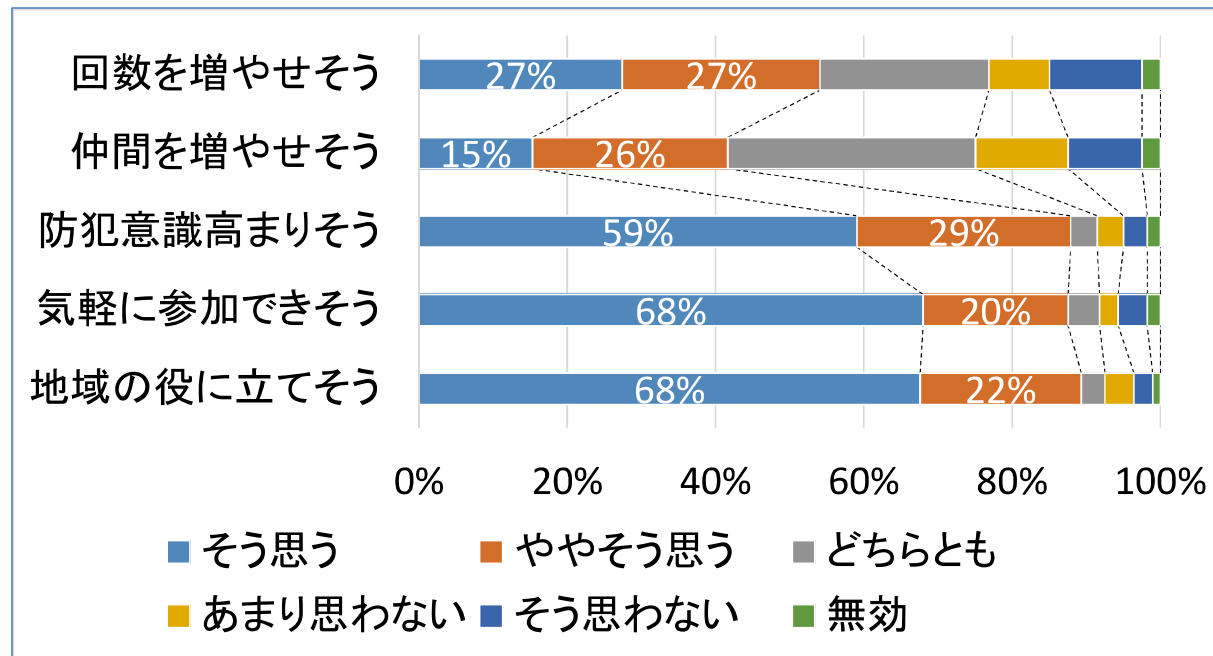
これまでの防犯活動経験

- これまでに防犯活動経験がない方が73%と多く、ジョグパトのねらい通り新規活動層を取り込めている。
- 活動経験のある71名のなかでは、防犯パトロール参加者が約6割、子ども見守り活動が約半数、子ども110番の家は1/3程度。



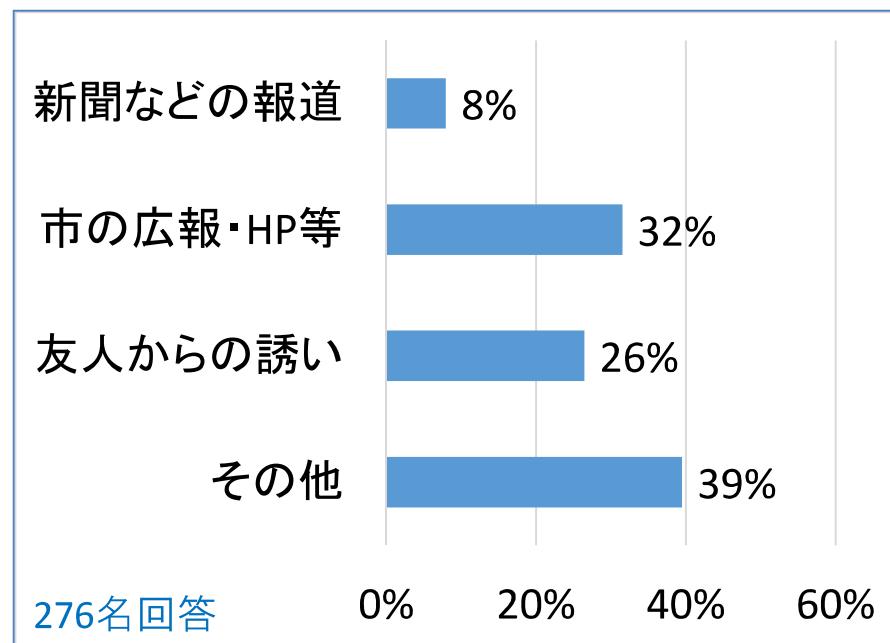
参加動機

- ジョグパトのねらい通り「他の防犯活動より気軽に参加できそう」という方が多い（そう思う、ややそう思う合計が約9割）
- 「地域の役に立てそう」「防犯意識が高まりそう」も同様に多い。
- ジョギングやウォーキングの「回数を増やせそう」は54%、「仲間を増やせそう」は41%が(やや)そう思うと回答。



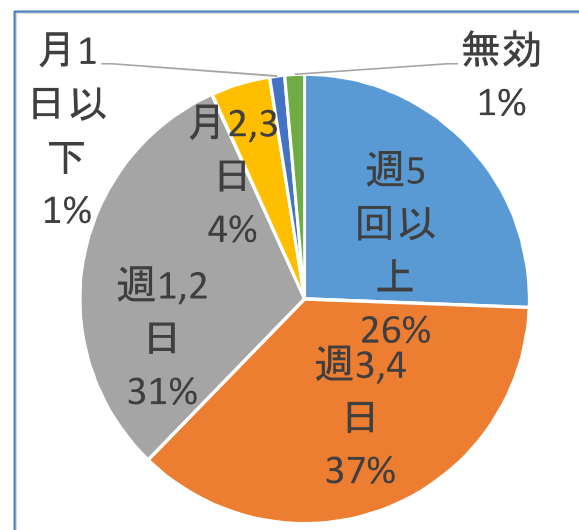
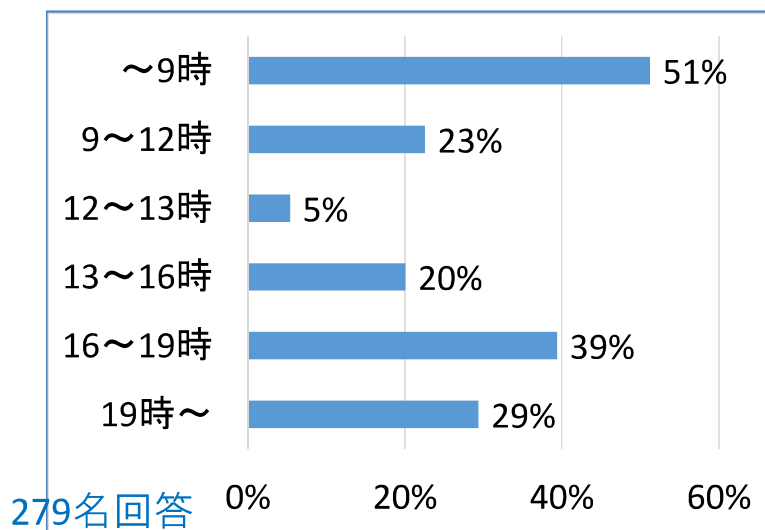
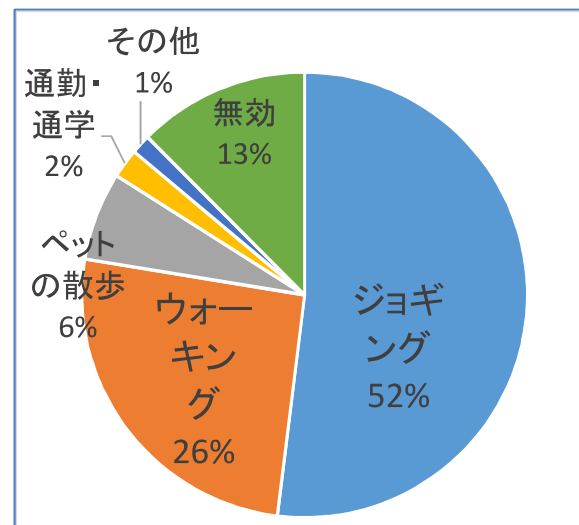
ジョグパトを知ったきっかけ

- 「市の広報・HP等」が約1/3, 「友人からの誘い」も多い。
- 「新聞などの報道」は6%のみ
(常陽新聞、常陽リビング、茨城新聞、毎日新聞、筑波大学新聞に掲載)
- その他には県警の「ひばりくん防犯メール」、
立て看板(写真)などが多い。

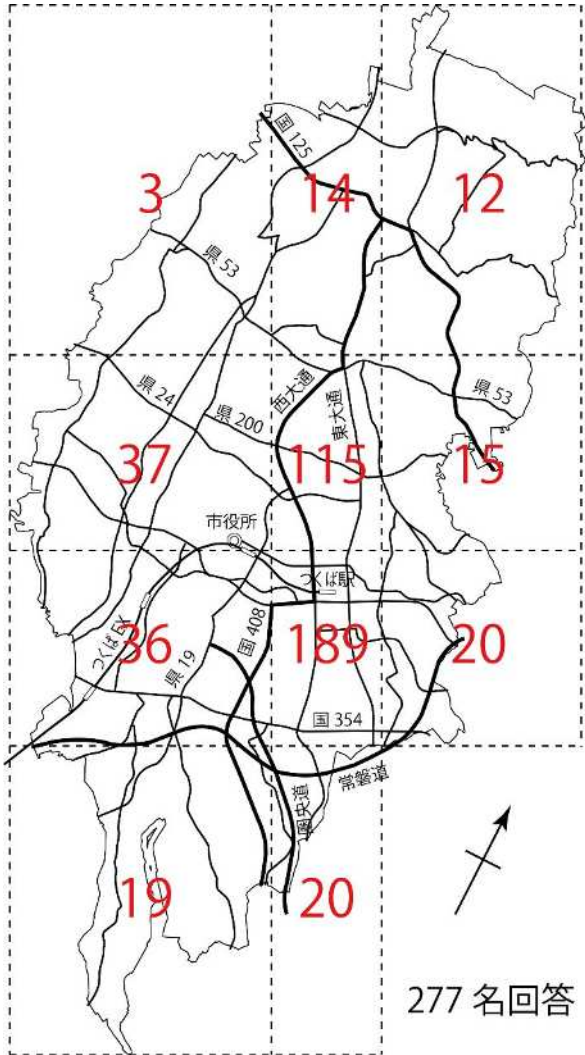


ふだんの活動状況

- 活動種別はジョギングが約半数、ウォーキングが約1/4
- 活動時間帯は登校時間帯（～9時）と下校・放課後の時間帯（16-19時）の方が多い。
- 活動頻度は週3,4回が多く、週1回以上の方が9割を超える。



活動エリア



- 重点地域（西大通り、東大通り、国道354号で囲まれた地域）で活動する人が多い。
- 活動するコースが「毎回ほぼ同じ」という方が38%と多い。

